



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月9日

上場会社名 Kudan株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4425 URL <https://www.kudan.eu/japan/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 大野 智弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 飯塚 健 (TEL) 03-4405-1325
 四半期報告書提出予定日 2019年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-----|---|------|---|------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期第1四半期 | 182 | — | 95 | — | 90 | — | 90 | — |
| 2019年3月期第1四半期 | — | — | — | — | — | — | — | — |

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 93百万円(—%) 2019年3月期第1四半期 —百万円(—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|---------------|--------------|------------------------|
| 2020年3月期第1四半期 | 円 銭 13.06 | 円 銭 12.48 |
| 2019年3月期第1四半期 | — | — |

(注) 2019年3月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年3月期第1四半期の数値及び2020年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------------|--------------|-----------|
| 2020年3月期第1四半期 | 百万円 1,051 | 百万円 1,016 | % 96.6 |
| 2019年3月期 | 931 | 892 | 95.8 |

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 1,016百万円 2019年3月期 892百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|----------|-------------|----------|-------------|-------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| 2019年3月期 | 円 銭 — | 円 銭 0.00 | 円 銭 — | 円 銭 0.00 | 円 銭 0.00 |
| 2020年3月期 | — | — | — | — | — |
| 2020年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-----|------|------|------|------|-------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 650 | 72.8 | 213 | 73.8 | 213 | 106.6 | 213 | 106.8 | 30.64 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7頁「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

| | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 2020年3月期1Q | 6,982,600株 | 2019年3月期 | 6,906,600株 |
| 2020年3月期1Q | -株 | 2019年3月期 | -株 |
| 2020年3月期1Q | 6,927,479株 | 2019年3月期1Q | -株 |

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 当社グループの事業に影響を与える経営環境に対する評価 | 2 |
| (2) 経営成績に関する分析 | 2 |
| (3) 財政状態に関する分析 | 2 |
| (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

前第1四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っていません。

(1) 当社グループの事業に影響を与える経営環境に対する評価（項さん確認中）

当社グループは、機械（コンピュータやロボット）の「眼」に相当するAP(人工知覚)のアルゴリズムを専門とするDeepTech（深層技術）の研究開発を行っております。AP(人工知覚)は機械の「脳」に相当するAI(人工知能)と並んで相互補完するDeep Tech（深層技術）として、機械を自律的に機能する方向に進化させる技術であります。さらにAI(人工知能)やIoT(Internet of Things)との技術融合に向けたMachine Perception（機械知覚）、Deep Perception（深層知覚）及びNeural Perception Network（知覚ニューラルネットワーク）に関する研究開発も進めており、今後幅広い産業での応用と普及を見込んでおります。

このような状況下、当社グループはAP(人工知覚)の基幹技術の一つであるSLAMの独自開発を続けております。研究開発マイルストーンの進捗により、SLAMをソフトウェアライセンス化したKudanSLAMの様々な先端技術企業に対しての提供を拡大し、自社研究開発の収益化を進めてまいりました。

後述の通り、当社グループの経営成績に順調に寄与し、更に将来のAP(人工知覚)の普及と応用可能性から、特定の技術領域や産業での利用に限定されず幅広い範囲で引続き高成長が見込まれると考えております。

(2) 経営成績に関する分析

当第1四半期連結累計期間の売上高は182,740千円、売上総利益は174,041千円となりました。既存顧客の契約更新に加え大口の新規契約締結もあり、「KudanSLAM」のライセンス提供数は増加しております。

販売費及び一般管理費は、78,244千円となりました。主な内容は、人件費21,993千円、経費および償却費38,798千円、研究開発費17,453千円であります。

この結果、営業利益は95,797千円となりました。

経常利益は90,454千円となりました。これは、昨今の急激な為替変動による為替差損5,343千円によるものであります。

以上の結果、税金等調整前四半期純利益は90,454千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は90,454千円となりました。

なお、当社はAP事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(3) 財政状態に関する分析

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は1,040,816千円（前期末比113,355千円増）となりました。これは主に、現金及び預金が増加（同72,424千円増）、売掛金が増加（同44,410千円増）したことによるものであります。

また、固定資産は11,144千円（前期末比7,599千円増）となりました。これは主に、差入保証金が増加（同6,082千円増）したことによるものであります。

以上の結果、資産合計は1,051,961千円（前期末比120,955千円増）となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は35,510千円（前期末比3,361千円減）となりました。これは主に、未払法人税等が減少（同3,092千円減）したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は35,510千円（前期末比3,361千円減）となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、1,016,450千円（前期末比124,316千円増）となりました。これは、株式発行に伴う資本金及び資本準備金の増加（計30,400千円増）、四半期包括利益（93,915千円）によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予測につきましては、2019年5月10日に公表いたしました「2019年3月期 決算短信」の内容に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 868,268 | 940,692 |
| 売掛金 | 47,390 | 91,800 |
| たな卸資産 | 631 | 820 |
| その他 | 11,171 | 7,503 |
| 流動資産合計 | 927,461 | 1,040,816 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物附属設備(純額) | — | 753 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 1,251 | 2,015 |
| 有形固定資産合計 | 1,251 | 2,768 |
| 投資その他の資産 | | |
| 差入保証金 | 2,293 | 8,375 |
| 投資その他の資産合計 | 2,293 | 8,375 |
| 固定資産合計 | 3,545 | 11,144 |
| 資産合計 | 931,006 | 1,051,961 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 未払金 | 7,318 | 9,826 |
| 未払法人税等 | 4,391 | 1,299 |
| その他 | 27,162 | 24,384 |
| 流動負債合計 | 38,871 | 35,510 |
| 負債合計 | 38,871 | 35,510 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 479,912 | 495,112 |
| 資本剰余金 | 479,912 | 495,112 |
| 利益剰余金 | △90,213 | 240 |
| 株主資本合計 | 869,611 | 990,465 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| 為替換算調整勘定 | 22,522 | 25,984 |
| その他の包括利益累計額合計 | 22,522 | 25,984 |
| 純資産合計 | 892,134 | 1,016,450 |
| 負債純資産合計 | 931,006 | 1,051,961 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日) |
|------------------|---|
| 売上高 | 182,740 |
| 売上原価 | 8,698 |
| 売上総利益 | 174,041 |
| 販売費及び一般管理費 | 78,244 |
| 営業利益 | 95,797 |
| 営業外費用 | |
| 為替差損 | 5,343 |
| 営業外費用合計 | 5,343 |
| 経常利益 | 90,454 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 90,454 |
| 四半期純利益 | 90,454 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 90,454 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日) |
|-----------------|---|
| 四半期純利益 | 90,454 |
| その他の包括利益 | |
| 為替換算調整勘定 | 3,461 |
| その他の包括利益合計 | 3,461 |
| 四半期包括利益 | 93,915 |
| (内訳) | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 93,915 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、一部の連結会社において、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、見積実効税率に替えて法定実効税率を用いることとしております。